



こぶしの里です。

第 3 号

比婆郡東城町川東152-4

TEL : 08477(2)5252

URL : <http://www.5.ocn.ne.jp/~kobushi/>



明けましておめでとございませ

皆様には、清々しく新しい年をお
迎えになられとこととお慶び申し上
げます。

「こぶしの里」も、利用者をはじめ
地域の皆様のご支援をいただき、
明るく元気にオープン四年目の正月
を迎えることができました。

「石の上にも三年」という言葉が
ありますが、「こぶしの里」も三年
間の積み重ねでやっと老人保健施設
としてのスタイルが整い、利用者様
のニーズに添った介護サービスの提
供ができる施設になりました。

老人保健施設の機能と役割は、

- 一、総合的なケアサービスの提供
- 二、家庭復帰をめざす施設
- 三、在宅ケアを支援する施設
- 四、地域に開かれた施設・・・の四
つがあげられています。

「こぶしの里」では、この四つの
目標を達成するため、スタッフ一丸
となり定期的なケアカンファレンス
の実施、介護技術の研修、接遇研修
の実施等を計画的に取り組み、家庭
と医療機関をつなぐ大切な中間施設
としての役割を担うよう努力してお
ります。

今年一年、私たちはこれまで以上
に利用者様に目線を合わせ「笑顔で
あいさつ」を基本に明るく元気に頑
張りますのでよろしくお願い申し上
げます（Ｙ）



職員紹介



多木 恵子
(介護福祉士)

通所リハビリで頑張っています。皆様に色々な事を教わりながら一步一步成長していきたいです。趣味は旅行と園芸です。マイブームは寅さんです！



大西 文子
(看護師)

老健1階で入所者の皆様の「笑顔」を絶やさないように日々の健康管理に努力しています。心配な事はいつでも相談して下さい。よろしくお願いします。



岩田 恭子
(看護師)

老健3階に勤務しています。“いつも元気で明るく、笑顔で”がモットーです。入所者の方々に「こぶしの里」に入所して良かったと思って頂けるよう日々頑張っています。



若林 節美
(介護支援専門員)

この3年間、東城を支えてこられた実に沢山の方々に会い、元気をいただきました。皆さまに励まされながら、この仕事を続けたいと思っています。



八幡中学校三年
藤原 美幸

体験学習をして

ちよつと一息

職場体験をしてみても、私は、働くことの楽しさを知りました。それまでは、働くという事は、大変でつらくて、それでもやっていたかなければならないものと思っていたいました。しかし、実際にこぶしの里で高齢者の方とふれあってみて、たくさんの方の笑顔を見ることができ、とても楽しかったです。今まで経験したことのないことばかりだったので、とても緊張し焦りましたが、職場の人に助けてもらいながら一日を過ぎます。すことができました。

まだまだ、本当に自分にあつた他情報でお届けしたいと考えて、事かどうか分かりませんが、将来は、自分の進むべき道を決める時が来たら、絶対に役に立つ経験ができた勢の方に参加をして頂き、日頃思いますが、人と接するとき思いや願いなど聞くことができないといけないことや、表情の大変さなど多くのことをこの体験を通して学ぶことができたと思います。なかを考えた家族の方のご協力から、職場体験で学んだ多様な生活スタイルを改めて感じました。このことを活かしながら生活していきたいと改めて感じました。向かって、私は笑顔をやささないよ、職員一同頑張っていきます。うに、家族にも、友達にも接するので、本年もどうぞよろしくお願いします。

お願い致します。
(N)

これからの行事

- 1月21日(水) 旧正月 餅つき大会
- 1月28日(水) 健康ふれあい教室
- 1月30日(金) 東城高校インターンシップ
- 2月 3日(火) 節分お食事会
- 2月11日(水) お誕生日会
- 3月 3日(水) ひな祭りお食事会
- 3月 中旬 通所リハビリ家族会
- 3月18日(木) お誕生日会

編集後記



新年明けましておめでとうございます。今年の広報誌も内容たっぷり

入所者家族会



家族会の一場面より



職員によるスライドを使ったプレゼンテーション

11月22日(土)、26日(水)の2日間、こぶしの里での初めての家族会を行い、入所者の家族の方21名に参加をしていただきました。介護職員より入所者の一日の流れや、介護する上でどういうことを心がけているか等、写真を交えて報告をいたしました。午後からは、医師を交えての懇談会、意見交換なども行われ、家族の方にとっては、老健の介護目的を理解していただく有意義な会となりました。

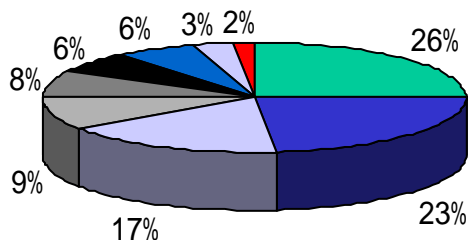
家族会アンケート結果

参加者 11月22日(土) : 10人

11月26日(水) : 11人 (複数回答あり)

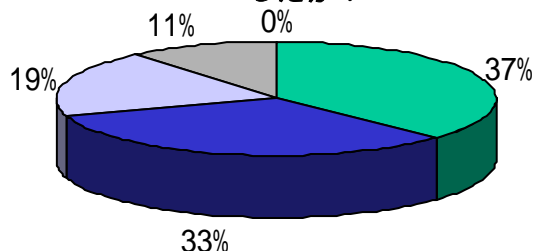


家族会ではどんなところが良かったか？



- 施設や職員の紹介 (16人)
- 入所者の日頃の生活の流れ (15人)
- 入所者のケアが目的をもって行われることがわかった (11人)
- 施設側に意見や要望を話す事ができた (5人)
- 医師の話が聞けた (4人)
- 話の内容を、もう少しわかりやすく話してほしい (4人)
- 無回答 (2人)
- その他 (1人)

入所中の方の今後の介護についてどう感じたか？



- 不安があったが少し安心した (10人)
- 不安だが相談すれば力になってもらえる (9人)
- その他 (5人)
- 無回答 (3人)
- よけい不安になった (0人)

家族会に参加された家族の方の感想

- ・ 一日の生活の様子が理解でき、それに対する職員の対応に感謝。
- ・ いつ退所を言われるか心配していたが、説明を受け安心した。
- ・ 大変有意義で安心、心強く思った。
- ・ 介護で気になっていた部分が、説明でよく分かった。
- ・ 精神的安心をもらった。
- ・ 家族が悩みや不安を共有することができた。
- ・ より多く面会や外出、外泊に挑戦したい。
- ・ 職員の方も研修などを通して適切な対応を心がけていることが嬉しい。





秋から冬の行事便り



太鼓演奏会



迫力のある太鼓演奏でした

全校生徒による太鼓演奏

11月12日(水)、八幡中学校の全校生徒のみなさんが、総合的な学習時間(地域伝統文化の伝承・新たな文化の創造をテーマとした学習活動)の一環として取り組まれている「やわた創作太鼓」を披露してくださいました。若さ溢れる太鼓演奏を聞かれて利用者の方のみなさんも感動されていました。

消防訓練



梯子車による救助活動(訓練)

11月23日(日)、町内の消防団、地域住民の方々と合同による消防訓練がありました。この日の為に、庄原消防署から梯子車が駆け付けてくださり、4階に患者様が逃げ遅れたという想定で、消防団員の方が実際に梯子車で救助される迫力ある訓練などが行われました。当日、ご協力いただいた皆様ありがとうございました。



当日の訓練風景



子ども神楽



園児の勇ましい衣装姿

11月26日(水)、比婆荒神神楽を継承する、田森保育所ちびっ子神楽団の公演がにぎやかに行われました。園児15名はそれぞれの神楽の衣装をまとい、特設ステージで元気よく舞を披露し、最後の大蛇退治では、大蛇の首を見事に落とし、会場は拍手喝采でした。



見事な八俣の大蛇退治



クリスマス会



12月24日(水)のクリスマスイブ、こぶしの里でも4回目になるクリスマス会がありました。今年も東城中学校吹奏楽部の演奏や、東城コールエコーの方達のご協力もあって盛大なクリスマス会となり、入所者・通所利用者のみなさんも楽しい時間を過ごすことができました。



東城中吹奏楽部の皆さんの演奏模様



中学生と一緒に合唱をされました